

令和3年度 第1回江戸川区景観審議会 意見の概要

令和3年11月11日(木)に第1回江戸川区景観審議会が開催され、以下の3点についての説明・意見交換が行われました。

- (意見交換) JR小岩駅北口地区市街地再開発事業について
南小岩七丁目地区のまちづくりについて
景観計画の改定について

令和3年度 第1回江戸川区景観審議会 意見の概要

意見交換1	JR小岩駅北口地区市街地再開発事業について
	<p>低層部で使用する色彩について、現地を確認した色彩だと彩度が出すぎているので少し下げた方が良い。また、面積が大きいので、明度を上げることも検討すべき。</p> <p>屋上広場を囲む壁面こそ質感のある素材を使用すべき。</p> <p>実際に歩いた時にどれくらい低層部の色が見えてくるのか検討すべき。</p> <p>東側は高層棟と周囲の建物が比較的近くなるので、まちとのふれあいになる1~2階部分における商店街の表情に合わせたでのきめ細かな雰囲気づくりが必要。</p>
意見交換2	南小岩七丁目地区のまちづくりについて
	<p>高層棟について、真四角の形状ではなく、景観に配慮をした形で都市計画決定できるよう、今の段階から検討をすべき。</p> <p>2棟に分ける案だとして、その形状をどうするのか、CGなどでいろいろな視点からの見え方を検証し議論すべき。</p> <p>屋上広場は地上と分断されると利用頻度が減り親しまれなくなるので、いかに自然に上がっていけるかの工夫がとても大事で、ゆったりとした幅広の階段は地上と屋上のつながりに有効。</p>
意見交換3	景観計画の改定について
	<p>アクセント色で使用できる色の範囲を検討する際は、各色相毎に検討できるサンプルを基に議論したい。</p>